東日本盲導犬協会施設における清掃ボランティアの実施について

- 1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、社会貢献活動の一環として、昨11月1日、財団法人東日本盲導犬協会(理事長:中山慶恵子)の協力により、本年度2回目(通算13回目)の清掃ボランティアを実施しました。
- 2. 盲導犬協会とは盲導犬を育成する施設のことで、現在、全国に9施設12ヶ所あります。各施設はそれぞれ独立した団体であり、寄付金等を主な収入源として運営されているものの、財政的には厳しく、施設の管理や来訪者の応対などの面でボランティアに頼らざるを得ない状況にあります。
- 3. こうした状況の下、当社は、2003年秋から、
 - (1)社員のボランティア活動参加のきっかけ作りになること、
 - (2) 盲導犬や視覚障害者福祉への理解を深めること、
 - (3) 社内で行っている盲導犬育成募金の活性化に役立つこと、
 - (4) 盲導犬協会運営の一助となること、

等を目的として社員のボランティアによる盲導犬協会施設の清掃活動を実施しています。

- 4. 当日、社員らは、東日本盲導犬協会の花壇整備作業や施設見学を行うとともに、当社の本社ビル、川崎LPガス基地および北関東支店に設置した募金箱で集められた「盲導犬育成募金」を同協会に贈呈しました。
- 5. 今回実施したボランティア活動の概要は次のとおりです。
 - (1) 実施日: 2009年11月1日(日)
 - (2)場所:栃木県宇都宮市福岡町1285(財団法人東日本盲導犬協会の施設)
 - (3)活動内容: 盲導犬協会施設および周辺の花壇整備・清掃、募金贈呈(66,755円)など
 - (4)参加人員:約40名(グループ社員およびその家族)

以上

●【参考資料】当日のボランティアの模様





